

まんなか 3 市で市民交流



観音寺市、四国中央市、三好市の3市で実施している四国まんなか交流事業が、池田町内で7月5日に行われました。阿波池田駅前を中心に行われたJCわくわくフェスタやうだつマルシェを散策した後、箸蔵寺で精進料理を堪能しました。また、境内の各お堂に施された動物の彫刻を探して歩くアニマルミステリーツアーに参加しました。参加した62名は、ツアーガイドの説明に真剣に耳を傾けながら箸蔵寺の歴史などを学び、県境を越えた交流を深めました。

多彩なイベントでマルシェ盛況 へそっこくん初のお披露目



第11回うだつマルシェが7月5日、池田町本町通り周辺で開催され、市内外から約80店舗が出店、マルシェ名物の「うだつちんどん」が通りを練り歩きました。わくわくフェスタとの同日開催の効果もあり、沖縄出身のアーティスト赤嶺智也さんが空き店舗のシャッターに描いた阿波踊りの作品には、多くの方が足を止めていました。また、現在徳島県下にサテライトオフィスを進出している3人の社長をゲストに「新しい働き方三好×神山×美波トークライブ」も開催され、会場は終日にぎわいました。



7月5日、へそっこ公園やフラットスクエアで、JCわくわくフェスタと四国のたからフェスタ in 阿波池田が行われました。わくわくフェスタではこの日、三好市商工会議所のゆるきゃら「へそっこくん」のお披露目があった他、熊本県からは「くまモン」、愛媛県今治市からは「バリイさん」などもかけつけ、会場を沸かせました。また四国のたからフェスタでは、酒祭り夏の陣と題し、酒祭りが夏に初めて行われ、来場者は四国各地の名酒を堪能していました。

まちかどフォトニュース

おもしろいこと、珍しいもの、どんなことでもいいので耳よりな情報をお知らせください。
三好市 秘書広報課 ☎ 72-7646



331 人剣山山頂でギネスに認定

剣山山頂で7月29日、三好市、美馬市、つるぎ町、那賀町、東みよし町の18小中学校の児童生徒331人が集まり、世界で最も長い指切りの認定に向けギネスに挑戦しました。児童生徒は一列に並び「剣山の自然を守り、友達を大切にすることを誓います」と唱和し1分間指切りをするとギネス公式認定員からギネスに認定され、代表して美馬市長に認定書が手渡されました。また、「未来の自分に宛てた手紙」をタイムカプセルに入れ、剣山本宮宝蔵石神社に奉納し、2020年に10代の自分に出会う旅の中で開封されます。

親子で触れ合う食育教室



料理を作る楽しさを通じて、食に対する関心を高めてもらおうと、7月15日、保健センターで親子で食育教室が行われました。この日は、親子8人が集まりました。歯科衛生士からお話があり、その後パンやカッターチーズなどを作りました。子どもたちは、慣れない手つきながらも包丁を使って野菜を切ったり、盛りつけに挑戦したことで、苦手な野菜が克服できた子どももあり、最後はみんなでおいしくいただきました。次回は、10月28日を予定しています。

夏の始まり告げる丸山花火大会



この夏、三好市内でも各地で花火大会が行われますが、今年もトップをきって、丸山神社祇園祭花火大会が7月16日に行われました。空が暗くなりだすと、神社には三好市内外から多くの親子連れや浴衣姿の人などが押し寄せにぎわいをみせていました。最初の花火が打ち上げられると大きな歓声が沸き、夜空を彩る大輪の花を前に観客は見とれていました。また、丸山神社の周辺には多くの露店が立ち並び、夏祭りの雰囲気盛り上げました。

紅葉温泉周辺で清掃作業



お盆に帰省する方々に紅葉温泉周辺の施設を気持ちよく使ってもらおうと7月13日、三野町の企業を中心に結成された「企業協働環境美化清掃ボランティア」による清掃作業が行われました。今年で12回目を迎えた今回、参加した14社45人の社員はあいにくの雨の中、施設周辺約1.5kmを草刈り機やユンボなどを用いて除草作業に汗を流し、朝7時から約4時間で2tダンプ20杯の刈り草が処分されました。ボランティアに参加された皆さま、本当にお疲れさまでした。

今日を精いっぱい生きて 三好高校で防災講演会

一人一人の防災意識を高めてもらおうと7月15日、三好高校で生徒や地域の方を対象に防災講演会が開催されました。講演では、「生きる」をテーマに元岩手県立船渡高校の村上育朗先生が東日本大震災での体験や現状を紹介しながら、試練を乗り越え、今日を精いっぱい生きてほしいと被災地から得た経験を伝えました。また、生活で心がけてほしいこととして「一日一笑を大切に、朝、家を出る時は今生の別れと思い、最高の笑顔で家族にあいさつをしてください」とお話いただきました。



できたよ 世界に一つの私だけの貯金箱

三好市中央図書館主催で、夏休み工作教室「貯金箱を作ろう」が8月2日、三好市中央公民館で行われました。小学生30名、保護者19名が参加し、お金を入れると中の仕掛けがくるくると回り占いができる貯金箱作りに挑戦。牛乳パックを使って好きな色で塗ったり、池田高校のボランティアの生徒さんらに手伝ってもらったりしながら世界に一つだけの貯金箱を完成させました。出来上がった貯金箱は30個。子どもたちは何度も用意されたおはじきを入れて楽しんでいました。